

「サステナビリティレポート 2007」の概要（掲載項目順）

1. トップコミットメント（4～5頁）

信頼回復に向けた取り組みを一層強化することをはじめ、東京電力グループの社会的責任に対する考え方や具体的な取り組みの概要などについて、社長メッセージを掲載しております。

2. 発電設備に係るデータ改ざんなど不適切な取り扱い事例について（6～9頁）

発電設備に係るデータ改ざんや必要な手続きの不備などについて、点検・調査結果と、意識面（しない風土）、仕組み面（させない仕組み、言い出す仕組み）の対策を柱とした再発防止対策の概要をまとめました。

3. 電気を安定してお届けするために（12～15頁）

「安定性」「環境性」「経済性」のバランスを考慮して電源を組み合わせる「電源のベストミックス」、送配電ネットワークの効率的な運用、防災対策など、当社の最大の使命である「電気の安定供給」に向けた様々な取り組みをまとめました。

4. 経営編『サステナビリティの実現に向けて』（16～25頁）

東京電力グループの社会的責任を果たす上で核となる「経営理念」や「CSR方針」について詳しくご説明するとともに、それを実践していくためのマネジメント体制などについてご紹介しております。また、各部門のCSRの取り組みを一元的に把握し、2006年度実績と2007年度計画を一覧表に整理しました。

5. 環境編『東京電力の環境への取り組み』（26～51頁）

読者の皆さまの関心が高い「地球温暖化対策」を中心に、当社の環境への取り組みをご報告しております。また、特集では、運輸部門のCO₂削減に貢献する「外部電源式アイドリングストップ冷暖房システム」と電気自動車の開発・普及についてご紹介しております。

6. 社会編『東京電力と社会との関わり』（52～65頁）

お客さまや地域社会の皆さま、株主・投資家、ビジネスパートナー、従業員など、当社を取り巻く方々との関わりについて、具体的なコミュニケーション活動を掲載しています。また、特集では、江東線損傷による首都圏停電（昨年8月）の復旧経過や再発防止対策をご報告しております。

7. 原子力編『東京電力と原子力発電』（66～71頁）

東通原子力発電所の建設計画や耐震指針改訂への対応など、トピックスを中心にご報告しております。

8. 第三者意見 (72～74 頁)

当社の地球温暖化対策やサステナビリティレポートなどについて、社外有識者による「東京電力環境顧問会」からいただいたご意見を紹介しております。

以 上